

2019年7月26日

各 位

不動産投資信託証券発行者
ケネディクス・オフィス投資法人
代表者名 執行役員 竹田 治朗
(コード番号 8972)

資産運用会社
ケネディクス不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦
問合せ先
オフィス・リート本部 企画部長 桃井 洋聡
TEL: 03-5157-6010

資金の借入れ（シリーズ166）及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ

ケネディクス・オフィス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（借入総額40億円）及び金利スワップ契約締結について、下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 借入れの内容

シリーズ	借入先	借入金額	利率 (注1)(注2)	契約 締結日	借入実行 予定日	元本弁済日 (注1)	担保・ 弁済方法
166-A	株式会社三井住友銀行	1,000 百万円	基準金利 (全銀協3ヶ月 日本円TIBOR) +0.3000%	2019年 7月26日	2019年 7月31日	2022年 7月31日	無担保 無保証 ・ 元本 弁済日 一括弁済
166-B	三井住友信託銀行株式会社	1,000 百万円	基準金利 (全銀協3ヶ月 日本円TIBOR) +0.3000%			2023年 7月31日	
166-C	株式会社三菱UFJ銀行	1,000 百万円	基準金利 (全銀協3ヶ月 日本円TIBOR) +0.4875%			2027年 4月30日	
	三井住友信託銀行株式会社	1,000 百万円	基準金利 (全銀協3ヶ月 日本円TIBOR) +0.4875%				

(注1) 利払日は、2019年10月末日を初回として以後3ヵ月毎の末日及び元本弁済日です。利払日又は元本弁済日が営業日以外の日に該当する場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日とします。

(注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利払日の2営業日前における全銀協3ヶ月日本円TIBORとなります。全銀協の日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のウェブサイト (<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>) でご確認ください。

2. 借入れの理由

2019年7月31日に期限が到来する各借入金を返済するため。

シリーズ166-Aはシリーズ155-A(10億円)に、シリーズ166-Bはシリーズ105(10億円)に、シリーズ166-Cはシリーズ103(10億円)及びシリーズ104-B(10億円)の返済資金に充当します。

3. 金利スワップ契約

(1) 金利スワップ契約締結の理由

変動金利の条件で行う借入について金利上昇リスクをヘッジするため。

(2) 金利スワップ契約の内容

シリーズ	166-A	166-B	166-C	
相手先	未定のため決定次第お知らせします。			
想定元本	1,000百万円	1,000百万円	1,000百万円	1,000百万円
金利	固定支払金利	未定のため決定次第お知らせします。		
	変動受取金利	基準金利(全銀協3ヶ月日本円TIBOR)		
開始日	2019年7月31日			
終了日	2022年7月31日	2023年7月31日	2027年4月30日	
支払日	2019年10月末日を初回として、以後3ヶ月毎の末日及び各終了日(当該日が営業日でない場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日)			

4. 本件借入れ実行後の借入金及び投資法人債の状況(2019年7月31日時点)

(単位:百万円)

区分	本件借入れ実行前	本件借入れ実行後	増減額
短期借入金(注1)	4,200	3,200	-1,000
長期借入金(注2)	172,850	173,850	+1,000
借入金合計	177,050	177,050	0
投資法人債	8,000	8,000	0
借入金及び投資法人債の合計	185,050	185,050	0

(注1) 短期借入金とは借入実行日から元本返済日までが1年以下の借入れをいいます。ただし、借入実行日から1年後の応当日が営業日以外の日に該当した場合で元本返済日を当該翌営業日とし、1年超となった借入れは、短期借入金に含まれます。

(注2) 長期借入金とは借入実行日から元本返済日までが1年超の借入れをいいます。

5. その他

本件に係る借入れの返済等に関わるリスクにつきましては、有価証券報告書(2019年1月30日提出)に記載の「投資リスク」より重要な変更はありません。

以上

*本投資法人のウェブサイト：<https://www.kdo-reit.com/>